

## 日産学術研究助成候補者の推薦募集

上のことについて、日産科学振興財団から、当学会に助成候補者の推薦を依頼してきました。推薦を希望される会員は、所定の応募用紙に研究内容を記入し、10月末までに学会事務局へ提出して下さい（応募用紙は担当理事まで請求して下さい）。なお、この研究助成の詳細は下記のとおりです。

### 記

#### 1. 助成の趣旨

自然科学を主とする学術の基礎分野における有意義な研究にして、国の助成となるべく重複しないもの（その期間が長期に亘る研究、学際的なグループによって行なわれる研究等）に対し助成を行ない、わが国の基礎学術の向上、進展に寄与しようとするものです。

#### 2. 助成対象研究分野

助成対象を、資源・エネルギー、環境の分野におき、本年度は当該分野のうち次のような研究を期待します。必ずしも実験を伴う研究のみでなく、いわゆるソフトの研究も含まれます。ただしその場合は、調査研究助成として扱います。

- ① 地域生態系の新しい解析手法に関する研究
- ② 環境影響評価の方法に関する基礎的研究
- ③ 新しい原理に基づく環境の分析方法の研究
- ④ 大気汚染物質の環境中における変化機構に関する研究
- ⑤ 大気汚染物質の生物学的作用機構に関する研究
- ⑥ 環境制御の新しい方法の研究
- ⑦ 化学物質の生物学的影響における閾値に関する研究
- ⑧ 資源の再利用（循環）に関する研究
- ⑨ 低落差エネルギーの利用に関する研究
- ⑩ エネルギーの貯蔵に関する研究
- ⑪ 省エネルギーに関する研究
- ⑫ 資源の代替および利用効率の向上に関する研究
- ⑬ その他上記に類する研究

#### 3. 助成対象の研究者

本学会に関する自然科学分野の基礎的な研究に従事しており、2～4年の期間を要する上記の研究を行なおう

とする研究者および研究グループで、その研究成果が学術の進歩、発展に貢献するところが大きいと思われるもの。

#### 4. 研究助成金額

○総額（研究全年度） 約120,000千円

●研究1件につき30,000千円（調査研究は5,000千円）を限度とします。

○上記のうち第1年度(55/4～56/3)分 約55,000千円

●研究1件につき5,000千円\*程度とします。

\*研究期間の長短、年度別の所要額の状況にもよりますので、あまりこの金額にとらわれる必要はありませんが、最高額は8,000千円とします。ただし、調査研究については2,000千円程度とし、期間は2年とします。

なお、助成件数は、調査研究を含み8～10件を予定しています。

#### 5. 推薦件数

1学（協）会より1～2件とします。

#### 6. 推薦者

学（協）会の代表者とします。

#### 7. 第2年度以降の助成金

多年度に亘り助成が決定した研究に対する第2年度以降の助成金については、年度別の助成金額を内定額とします。

#### 8. その他

① 候補者は必ずしも気象学会員であることを要しません（ただし、気象学会では、学会での研究発表と十分な討議を求めています）。

② 助成金の受領者に対しては、研究経過および研究結果の報告は求められていますが、そのほかには特に条件はついていません。

③ 助成金受領者には将来、研究成果の発表を依頼する予定です。

（担当理事） 新田 尚

〒100 東京都千代田区大手町1-3-4

気象庁予報部電子計算室

電話 (03) 212-8341 内線 449